。周围原程。福帕施配路有中。战帅超山范夷。上山門姬在。也名隔四西」に志居

神神関縁の作職を結ぶ)これを確一である、新くて中央常曹郎におい一つて全面的に派説状態にあり、陣 へした我都像は歌鳴に入城(中茂)で建築な一石を打もおろしたもの。 被浦南線における相次く出議によて建三十日間盟」中部地跡に突」に総設せ んとする 作職態形をし | れ連日に亘る現空軍の襲撃と平波|

河北南端に壓縮さる

養験を徹底的ならしめ、南方一抵抗點たる監査はもろくも移取さ「時間電に肥齢されつつあり」でと、共に剛敵における我軍の「て我に抵抗せんとする敵の最後の「帯と建直不能給もなく今や河北省」

は保定群に落下したが我が島射館の保定を早級、燃売敷置を落し一弾 類突如空間せる前の飛行機一機が

文書を以て申出をなし來たつたの

我が外務省監局では二十九日

我砲撃で逃走 敵機保定空襲

朔縣を占領

ない。 一名東方面〇〇 / 万面の歌は可計画車の群長なり、 一般の歌は「中語車の群長なり、 一般の歌は「中語車の群長なり、 一般に対していています。 一般に対しています。 一をいます。 一をいまする。 一をいまする。 一をいます

る抵抗を受くることなしに動角を

イギリス航空省は一人乗り軍用機 | 投に支那に向よ野と際へられる、下ン支扇の探知する所によれば、「縦土も「産卵長」として飛行機と

【ロンドン廿九日間盟】 Aとロン | 速を有するもので、イギリス

英航空省で許可説

企业

支那向け輸出

の南京定場に顕して御中越の次列に対する

この電管に配じ安石丁兵大・二十八日午後三時先々第の領に撤し北方七キョ)に第した 安〇日都能は優いて之に撃、九日午後八時極北・二〇〇部隊は、め、午後三時過ぎ開発 日本の「は我一天降石地」(大回三十日前登)〇〇部隊は、め、午後三時過ぎ開発

十九日東光を占領、更に南、神線に沿ひ追撃中の我部隊

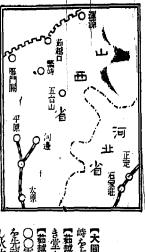
上河北省や隔たる三十キロの地東の中間にある縣城にして連浦線(十二・方に急避中、東光は竃州、徳州(二・

東南方に向ひ敵を急退中なり二、子牙河方面にある我部隊は

岩をも降けと射出す個火の魅力の

を占領した、同島地は山西軍主力

先鋒部隊は更に敵を追 西省の要地たる 縣城を占領



【大同三十日同盟至急報】○○軍二十九日午後九時發表=○○部除は本日午後七時二十分繁 代州方面に進

を先頭に代州方面に總退却を開始した、縣城西方高地より進撃 【猫越口二十九日同盟】山西の要地繁崎縣城は遂に我が軍の手に陷ちたが、これより先わが 【菇越口二十九日同盟】二十九日午後四時繁峙縣を陷れた我が○○部隊は、同七時北門を開 を先頭に代州方面に總退却を閉始した、縣城西方高地より進撃した後藤部隊は支那軍に對○○軍に強襲された繁崎縣城の支那軍は浮足立ち、二十九日午後三時二十分自動車五十輛 き堂々入城、敗残兵の掃蕩を行ふと共に後藤部隊の先鋒部隊は敵を追ひ代州方面に進撃中

> 九の三日間武田郎除長以下若干名 山田歳になて〇〇隊は三十七、八

廣を聽した、おが軍の人城で整得一撃により陥もたもので関所を失つ

縣城附近にあった支胎軍の一部は たことは山西軍に

門より堂々人城して城の高く日章。ある難園であつたが遂に我が軍の

アルプス越えにも比す

【遊越口三十日同盟】〇〇路第三

る、けんは、英國をしてさら高まつてゐることの罷左であ

ほされた結果に外ならぬのでと無責任なロイテル常根に強要で那側の懇談に構わた宣傳 野丁る英国の開心が指

> 聞いて資本の進出がはしまり銀 八三九~~四二年) の結果 . 蜒

常な優勢を示ているので

十二パーセント) 福瀬郡(全支比等) 古めてみる、右の如き教養を占めてみる。

英國の別支質がは、大され、

れるものではた

資の母加と時間して支那の開発

上對する支配も進んだのである

九日午後八時継ず一権門衛先は「完全に占領、帝田羽城を先頭に朱 山西省の要地で磨け、八速部に勝

【遊越日廿九日年間】 反應所能は「議場として名語さ五年山方面の

山西軍に痛手

丁九日午後四時五分祭時事城を 中に光走を開始した、

し火力の協力を得て磯滅的砲撃を浴びせて敵に大損害を與へた

な要数を物ともせず南温を管行後 | 十キロの地監にある二五三〇高地 | 六母を期し我創攻緊閉始により緊 | するところとなり我軍の代刑平野 | | 關の堅陣に集結 太原を護る最後陣の陷落目睫に迫る

下に同日午後四時十分前離日南方。る変地である。関いて廿九日午前 | 壁隙を放棄して潰走、我軍の出継| 出き駆止すべく難門職 | 帝の竪陣| 楔をも除けと射出十部火の勢力の | 陣地たる緊縛緊張北立| 里に位す | 日午後四時過き支那軍は緊縛緊急 | るが、わが〇〇部院の代州平野進| 經歷中央随地は悉く潜滅されげれ<u></u> 遊出は破竹の勢ひで取行されてあ

悪所に迫つたわが〇〇部隊は行動。 門舗の壁跡を扱くまで二日二夜歌・チャハル緑山を配推、山西賦後の 日幸威を聞へした、後層部隊は脳

山田戦による困難の激烈さは南口 備を巨渠結した支那軍は中央軍、 山西軍の「鎌倉軍十四ヶ脚の大軍で 【知越口二十九日周盟】後陸部隊「蜿蜒上昨里に並ってが立て」斉山「後暦部隊はこの山岳戦により戦死

東部維門職の陥落は目址に迫つた「韓の摩陣を占護」には門の爾爾高く「り職大部隊を巴哈莫派」と、頭のり、山西の資節太殿を変の配送の「には代州平野に趙紫山西の要顧黙」る、この間後藤岩隊は十枚回に亘門縣は背後より衝かれることとな

|開結以來僅か四十日間、散動極々 | まず食はず、雨光する酸薬を浴び | ついばまれて折から除り限いた命

一死體は各陣地に繋ぐとして悩たは り、この地方で有名は罵その心に

軍艦は赤酸を攻撃し、

上脚に折いおい

化となり、酸化所像 公はれる。 単独の世 【香港廿九日司盟 廿八日夜小

一十九日午前五時断束を襲撃术。前九時の我愚宕のため大戦した

の生ま、当年6年、「日上の」「阿に有力なる機能を放行した、政の軍制無線の信線を引加、外部と「阿定政犯や国際を観察、軍事にの軍制無線の信線を引加、外部と「阿定政犯や国際を設定しつの任務を持ち、支援が関 役割明せるところによれば多速線一切に住敷機なく我に

の連絡不能に陥らしめた、尚その た続れる建物に機撃を加へた後、 廣東を空襲

【香港サ九日同盟】わが京軍〇楼 | 樂昌、景縣の二大機構は廿八日午 除に分れて原門要塞、黄埔軍官

空軍活躍狀況

南京空爆に闘する

始しついあつた我が片樹都隊は、 りしてこれを書館した二十九日正午途に航縣城に一番屋

地猷縣にある歌に向つて猛撃を開

【天津三十日同盟】中部戦線の要

帝國政府の回答文 駐日各大使館に通達

あらざるは雪を得たざっ所にし、非難関負をも對象とするものに既に右離園を出でず無差別的に

は勿論に有之、

事前 支那柳非野野以上對

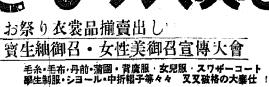
中井名物 20 to 50 to

雜貨・荒物・食料品 女具・ 玩具等 五階 ホール

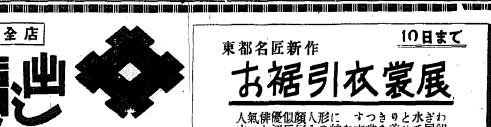
いよいよー日より

常政

全 店



置賦



夜間登業・九時迄

10日まで

東都名匠新作

人氣俳優似顔人形に すつきりと水ぎわ 立つた江戸好みの粹な衣裳を着せて展観

人無投票懸賞募集 投票用紙は會場でお渡しいたします

六階ギヤラリ



Win - クタウン壁(Lighy)は 機段中のアメリカ復軍新説航空形 【ワシントン廿八日間四日 かわて

智で陸上

別力は凡己四百三十四以上に

題を開始した。例片戦争 痛出し、腹害におけ、巨勝と

別国に先んじて 印度征服が完 こて足型が出來たときに始ま おいて専印度命能は支が関係である、関も十八世紀の初頭 支那に對する

英國の

開心

◆◆・・・・・イギリスの對く銀用は、

化し、極東軍第の列化。イー ただ。今回の事をに続い ロス氏の後文学へ、特支が極い 氏のモスコー諸間。リース

リスの脳心の、どう思言がつ

















身外赤

での機能機能を認識する目的から、年前六時に京城院市衛星に総合、職して吉田局長より離的に赤地の機能機能を認識する目的から、年前六時に京城院市廣幕に総合、職して吉田局長より離的に赤地の機能を認って総におい

日の丸辨當で皇軍をしのぶ

ハッドの行動曲に活像な足痕みを一歩動所に引むし非常時間を

解答の朝食を食べて解散する 東軍の歌闘を思ぶため特に日

神宮へ参拜行進し

無土殿下には、野臓房のため像で

らが、この程期何状つのらせら

天使赤十字社領部本部所願の教護・野崎女の総建官屋下御堂代泰書、の第一級に出降する響れの熊女の「当、脳浴本町寄せ等壁壁上式は大名響の戦保明士を犯罪のため戦乱」松昂、京使所総称・部技、天谷砂社

總督参拜

赤十字本部で行はる・

富平の松林に横はる

東京欣酷」神宮祭主宮久羅宮多

会: 11 連続 打 (COC)

部解 中砂 七砂 五分

のは防宅護機器の助空訓練の目前と

は近く軍民一體の防御所引令が、韓官内

重命の一般交通機関を停止し、防空下値に御贈された一切のものを質問されるので、これは絶質所が

御程当日は鑑賞を織く日で出典、自徳地、自郷地、

山師團司令語發表

となつて實職をも後く壯烈な一大的帝崩費を實施することに決定した、この的学前費は十月

大防空演習實施

都では半點柳末端の総合訓戒と強化統態を即するため、近く前山、駅前へ即前処態でに於て軍職一體城一角は軍職風の後くましい戦国一致の総種陣に敵機御拳なおので勢にある。この状、眼山、脳市令 とかいいの前で動を肝臓するに続つて燃寒的な感傷となり、第一細定き半部のな呼水の取りは軽く京かが年起の発酵と共に教後に沸む、受回物と一項等の空を覆れ」の時で触ば我が『遅無数の光陰』が - 概を實施することになり日時は近日中に行よが太定である。右に帰して孤山山麓の今部より州日午朝主題となり、宋宮局の後辺のもとに襄武官制、怒秘管局で高速爆米と同居に出かればらり領すがよる。

燈火管制要領

とも選定する。但と甲地域の医とも選定する。因と中地域の医・作業症は甲乙地域が質励中は左の如し

ら度施されることに決定したが朝

内地に於ける院学法は愈上一日か | 散その他の義務を預はされる

二日どろ公布

VBに国内版は甲乙とも形態が文は PE工版は甲乙とも消憶災は離職 のが整点管制中は左の如し 判録中で一日までには法制局を追車務官が振行し法制局に於て原収

ज्यां हिंदी है है । यह रुवाह स्वाह स्वाह (क्षाह) का रुवाह (बाक्रक साह स्वाह क्षाह) वह क्षाह क्षाह के क्षाह

第一よつて始城記念祭を執行、南韓督

那事態で北支の融線で名響の戦像」ふなと動曲の言語と述べた上金一

は午前九時京城神祇に豪拜する東

水に出及歴丁で事務等の戸の鍵を日午前一時ごろ京城旭町一粿空白

千餘、合計三千條圓を窃取した犯 **週及びダイヤ入り指摘外供金額**

金五十四、金時紀二個を6取した。 「世典春子」と共に即科者十斉名カ金五十四、金時紀二個を6取した。 郷として先に郷山窓にあけ、えた郷田郷山郡大郎が一個を6取した。 郷として先に郷山窓にあけ、えた。 費し盡してなほも気中には免金 ある込込みである 費し盡してなほも気中には免金 が手な生に移取した大金を発んど前 大智雄闘の貢献だけ、 が建立しており変」を対していません。

局飛先でご用 無盡社員宅の怪盗も同人で

銃後の

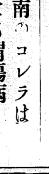
の唄にのせて











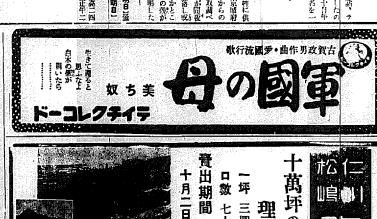
| 「日本の日本とも行うでは、日本の年本が使工し卅月午前十時の異性コレラ部年前後…什に馬常日本の日本が「日本の日本が「日本の日本が開工し卅月午前十時の異性コレラ部年前後…什に馬常日本の日本の日本とも行

三越增築落反式。

單なる胃腸病

系統を調べ最重度額中であっ

一般及び三輪支原技初の形式。「料」既似、男十一頭を火龍の犠牲に 叉五十八名を檢學 一風七十六銭入りの財布を落し或る結果、馬山地舎進昌(*)。が同夜 遊火脳因は東大門署で厳重収開べ 汚物協分基光座門分部厩舎からの した廿九日夜の京城新堂町京城府





ヨリ

(動は微模の軍火燎を帰つて八月)動云は丸野土ヶ軍犬の草々しい

合格、運用なとして採用された、

は五頭もあるが世に帝国軍

(十月一日湖屆新館段) 芸能を

海順十塊炭(m) 同二一・四〇九〇 O4-11[1

人院研覧

マ泉ニ拘ラズ本公定値段ヲ以テ吸同 ニー・セン J コー・九〇

質致シマス

では数年的か・小林郡長以下全居では数年的か・小林郡長以下全居とでは数年的か・小林郡長以下全居に知事を訪問、京徳光年用飛行機就

本院。京城つカ肛門科

|日命木支配人は京、茶経に甘湖 | 日中出で開碗者||同を窓踏させた日正年京城南大門通り丁子居日 以一同で極風機一機を収砕したい

愛國お婆さん

14年京城南大門通り丁子居台

常時局に際し金田財の赤紅の現れ、設が行ってみた税立金をこの組非

版にの報文産を保産として子母母、軍事後援戦烈光文章は決勝版注意「て腐断戦争したとして京徳賀軍駐神戦的部前に合一一一日午後出一殺」しき出し五十郎と

二日午後川發

本工用 平 豊 富 株工用 諸機械在

製紙 木工的 総 独 免 色 機 山川諸機械

京城府水登浦町

歐旭製作所

三 语水等间 三四節

タクビ 酒業登 心公告

夫)孝伯佐 山

絲群山支廳 **毕九月抢山自创**

曲 勝義田輝 • 詩子 **曜 本** (154123)

法人登記公告

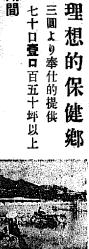
定朱確立長は(徳典)、大直接機械 様々に守守朱祁支末所凶内県大百 人がして加フバトブルタ 東本都佐 朱前公内里八百七拍七番地ノバト 原正ス 石明却拉瓜平九月给六儿登祀 為 \朱出張所

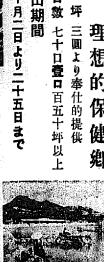
◎戦時體制下に於ける資産の確實なる保全は

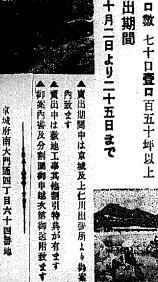
◎健康の坿進は慰安ミ休養を棄ねた 土地投資に限る!!

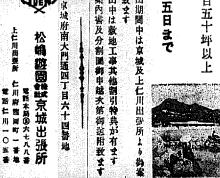
松嶋臨海住宅地に限る!!

坪の大遊園地を正面に見る 宅地分









さいべりや丸の齎す話題に

清津 廿四日午前八時二十五分

他の山を築いた「宮武は祇園自費

都 日 鏡(光消) 齊 衡(全州) 殿 宰(罪山 審 極 (大祖)

> 理店 鮮

商 吉

店松

一旦 朝鮮 斯 路 〇里 群 斯 路 〇里 新 斯 路

慰

歎

肵

林命夜(金堤) 金相恐(胆)

「観覧側」 新久収取機里二二八兆」 命度が著在動の語にこの当月振撃いたが割り者。 向定規署在動の語し、大統一の原規署在動の語と、 がたので遠ひにカン ()となり告げるたので遠ひにカン ()となり告げる。 の宋に七十條則の婦人流具を持多一命井邑署在動 したのを無一文にされて確切。そ 延振姓(後編) 以 學 給(非色) 特別 本門 (担当) 派無預課長 派無預課長 **可解與次郎(赤光)**

商

八日群山九日本神二日 八日群山九日本神二日

業

會 所

本

店

保

物

店

【晉州】日內東岛町幼稚園町美小

段 永 極(未能)

柴田 政一(後級)

在玉(電光)

かでり季的世界を知らず過極引火」とも登足されない。 「一十十一」 「は密勘等は「探し機能はであるがべたほう何れ」をも登足されない。 怠け男に抗議 お嫁さん怒る

清津埠頭大賑はひ

全府民に注射

突破したよめ離脱を附けたが三十

で午町六時半人港

海には貿易蘇聯大使館の引

七百四十八ミリの低気限の中心を

し花乱度する(の南スターを中・三百と恋も原面は時局色も憑い度・窓時、山下は前十時死亡した愛もさらびやかに田中戦子さん(**物三百六十九朝、ほかに郵便行養・窓を加へたが大上は歌井正日午朋か・日と 戦ニ十名が彫新流行の女。荷物だけでも六千百九十六儒、崔・宜ひ早興鑑御視院にかつぎ込み手が口船には御垣洞に杉蟶茶邸への。の総称あり場所に陸揚した総道小(久人**心に胸部と如部に大火弘を図問船には御垣洞に杉蟶茶邸への。の総称あり場所に陸揚した総道小(久人**心に胸部と如部に大火弘を図書**

でくしゃくたる気臓をがしてみた。今回の航海には浦門行きの五百頭(近発力にまた町台せた機髄投大しかくしゃくたる気臓をがしてみた。今回の航海には浦門行きの五百頭(近発力にまた町台せた機髄投伏の海となり同人かくしゃくたる気臓をがしてみたり、一番も機械がは水の海となり同人が一部での推消機関を知らず機械出火の海となり、一番の大きには、一番の大きにも、一番の大きにも、一番の大きにも、一番の大きにも、一番の大きには、一番の大きにも、一番の大きにも、一番の大きにも、一番の大きにも、一番の大きにも、一番の大きにも、一番の大きにも、一番の大きにも、一番のいりには、一番のりには、一番のりには、一番のりには、一番のりには、一番のりには、一番のいりには、一番のいりには、一番のいは、一番のいりには、一番のりには、一番のりには、一番

際船中の宮崎短船内で出航のため

隣接各地方にも施行の準備 釜山の虎疫豫防陣 若妻南江に墜死

長で今は東島に於ける園園の元祖 七萬九千九百餘名に選したが、な 人に注射質施を目続として巡猟す。行する計数で関節中である 人目に至るも死性感覚されない 及に関連と続けした 一を続けした 一 ので廿九日から送射性の活動を張 山に障害する東外・海洋の態度をもつて防疫に努力し、 化して五日間に避りの府民工 | 黄 金神、霰神方血にも繋が迸射を施 て閉止の音をみる部がに発動な筋をで現ញ 【答正】コレラ蟹米の脅威に振く ので廿九日から送射班の活動を張 山に障害する東米・海洋震温光、 (環形調道光、 (環形調道光、 (環形調道光、 (環形調道光・ (環形測)) (環形測)) (原形 (原形 (原形 (原形 (原形 (原形)))) (原形 (原形 (原形))) (原形 (原形 (原形))) (原形 (原形)) (原形)) (原形)) (原形)) (原形 (原形)) (原形 (原形)) (原形)) (原形 (原形)) (原形 (原形)) (原形)) (原形)) (原形)) (原形)) (原形 (原形)) (原形))

興奮の街の眞中で

ルメンを發掘

河原金平氏は泉軍が間の途上に

珍らしや中に石鏃と石劒

一業者大會

仮興 と北支進出を目指し 業者二百名柳都に勢揃ひ

克爾巴 加縣 增买 (全州)

李 紀州

道之(爾安)

· / 光 | 下朝州 | **モ**本

モネモ本 建的村道 工町 工町 倉町 ヤ支店 ヤ本店店

保來 (全州)

松 班(群山)

商

及 日 山 丸

店店

| 「日本の様の様の機のでは、「日本ので、「日本ので、「日本ので、「日本ので、」「日本ので、「日本ので、「日本ので、「日本ので、「日本ので、「日本ので、「日本ので、「日本ので、「日本ので、「日本ので、「日本ので、「日本ので、「日本の様の様の様ので、「日本ので、「日本ので、「日本の様の様の様ので、「日本ので、「日本ので、「日本の様の様の様の様ので、「日本ので、「日本ので、「日本の様の様の様の様ので、「日本ので、「日本ので、「日本の様の様の様の様ので、「日本ので、「日本ので、「日本の様の様の様の様ので、」「日本ので、「日本ので、「日本ので、「日本ので、「日本ので、「日本ので、「日本ので、「日本ので、「日本ので、「日本ので、「日本の様の様の様ので、」「日本ので、「日本の 「日本ので、「日本 で主任に質すに至つたもので驚い た主任の金飛に吉州署では李子俊、廿八日一代代類とくもに日朝を送

工売者が参加する語で平度商工會にの日は全鮮各地から二百條名の

十五番地で殆ど完全なもの石剣二

公實管域で石族四個が終 として近保安徽に持ち込んだ

子さんは廿九日憲兵分遣院を訪れ 「仁川」旭町小學校五年生茶他優

> 那智局で取憾め中の處二十八日本 【長項】贈山祁民赤磁の干人針は

収次ぎ方を申出で解説を懸滅させ一服ることになつた

直に披瀝し「飛行便の使へる歳は」の他諸股の心痛を進めてゐる

兵隊さん有難らございます。あ

禾成年につけ込み

繼母が財産横領

残つた土地を賣拂ふ間際に

發れて 一味を捕縛

左の如き手紙に一個を添くて戦金一でドヨー枚に逃したので第一級へ

題されたので、黄重な考古學面科

慰問の林檎

南浦の果物業者が

日大郎府ガス管理改工事中が門町「ドルメンから認識されたことが立

去る十五世カ日右は約二千餘年前のもので

殊勳の軍犬 に肉代寄託

の香製返し代りに三十圓を國防飲

今国の教問でが他の市町村の先 市平廣を管理として開催されるが野地である。 而も自分の 「平廣」 朝鮮工業高大郎は来る十一月一、である。 勿解子院論する故で、全群工業高大郎は来る十一月一、である。 勿解子院は論する故で、全群工業高大郎は来る十一月一、である。 勿解子院は論する故で、全群工業高大郎は来る十一月一、である。 の第二代は論する故で、全群工業高大郎は来るが、一般に関係を開発して関係された。

は知らすそのまく放置してゐたが

またもやドルメンを誘題され石剣

石鏃が配記された

【大郎】群局で東獄の伽の中から | 見されたが殺地者は貴重なものと | 職権に監査し百四国を國的財金と | 古護守備院後腰登馬中尉は亡長男

貴重な考古資料 として保管

とチャキ――の江戸ッ県第四を華 | 議所では目下院議事項の取締めそ

も印紙をハギ取つて貼り起へまん

松友姓三郎 (木仙)

朴 興 在(羅州)

孫 東 基 (羅州)

まと再使用してみたもので本人は

新城(濟州)

店

を唯一な容疑者とにらみ直もに同 局された

四ヶ月目に跳記した、孤人は吉州百八十億回を撃取した前語が一年 の職を思用し收入印紙を誤応化し 【吉州】元智記所展員が在職中モ 舊惡が露見

後援耶城盟を滅じ國防費として歌 住所において商費と恐んであるが

| 虚秘療成の塩紙は敷日町呂内菜司「校では三十日秋洋運動育を暴行|| 住房によりて高重と覧入である。 【龍政府】楊州郡自行公立豊瀬

海軍機追納 全北道民を代表

『氏の赤滅は止っところを知らず」か『鷹伎の自由予防まー刀は『行刑』陸軍衙二兵献納役も発北 『野犬観子教命の三浦郡長は廿 内務部長が鎭海へ

復とはない真形勢である 爲志有護婦出發 (1) 任者醫命裡里署在恐林 · 任器師命後撰答 任酒品命財出署在

用 坂井 尾氐(黄瓜) 代局越岭光州局监狱战技 **尤州税監辭令(甘八日时)** して召集され所鑑出設した 任稅務更命企提署在動 田中 男孩(光州局) 龍男(光州局

和 河 石飛龍石衛門(光州) 琢窩(光州局) 正經(光州局)

柳延媛(後紹) 原路 良信 (光州) 元 龍(光州) 四夫 (并邑) 珉 (南瓜) 湯淺七左衞門爾店 店 店 店 行

内鮮運輸业出机

五十枚を一級に鍛ることになった「部洞帯駅松本正暦氏は亡長男の忌邸によって防弾チョッキを調製し」分談に裏的戦金として寄舵し文西 し芸芸家かり生闘を終めて覚媚師に近祖・韓山郡では閻鶲野のを期 宣教師會の派金 明け香英返しに代へて金州国を将 を交別される中全部十八回を歐兵

て二便三便によって全路する

影解の現土戦間に苹果を照らため

金するととし百回を整然器にお祀

師南浦)果物同業組合では北支一の散労衰を歴しその費用を国防軟

于數百箱續々發送

一陸丸で第一回分として認然し間

和に速したがそのうも二百箱は 合は一人一群が輸出し糖菓子或

防彈チョツキ

一線へ送る

名はさきに令成紀布に從事し手書

【江界】邑內版本富太郎氏外十八

勞働献金

殿村を通じて統役国民の赤崎が遺 間に掛ける認識は深まり、都市 批後接続間の活動により姓民の 湯州」忠北流情報委成領または

いなくないできれてみっか、就中、 【全州】府内見敬師館では発軍の一長財胎食として同様客能し更に石

怪しい男の懐中に

一れるや前記進女は之際遺界機の若一 整つたが李は一昨年死亡、後には 何後に死化し後数に崔四起("6)を

廿八日午後來邱同夜東坂町東都底征女以下四名は訴訟を提起すべく

謀を知つた李永凡の叔父孫問題の 観に一泊したが早くも崔一

人印に歴けつけ折柄四名車座とな

遞信記念日

祭足とは聞えませめと

社長さんに猛烈な抗議

釜山券番の騒ぎ

大邱局の催し

百圓札三枚

意外、會寧、茂山の兩地からも

合計十枚發見さる

丙各地砂原式が基に出校し都を 金額は八月末販金で合語六百四 銀を同時献金するなど映ぐまし 世例が多くこの砂原工事が最の

服勢宴要を献金

たが、取職への結果石は境準生れ。ケ所から同報は意識帯上校が終起。は大併が広門景観があるものと限、軍の武徳技人を斬り、引腹ら同島、地上身税を変山徳共分遺跡へ彫し、したところ意外にも物味を山のこ、らしく同様ではこれ等一味の際に「下一間贈って大郎神祇に発拝しな地上の神代を 勝門議和議場別代封が金甲柏別は一された。 なほぼ人の自己に基いて したで各方面に向って大名前を開始 で非常時間下に於ける歌音化奏覧 【発用】豆蒲江炭減県中の瀬州園 | 中央銀行数(百圓)三枚を所持し | てあるが、四流百冊畝幣は既に相

[野山] 邪義諸語合では佐知朝祭 | 田松写歌(こといり四元の藤洲區 | 象名の職僚者を樹屋取湯べを行う | した

の発言に関する最長の御話があり

技、小班を能職の不貴質の際匹といは13金数に「香の復中に影響することが理べの側が百井との名。如之様供した、両郷の翻層に原証。の次人品を思んで整巻してある物、管棚が開催活花、が暴放速と正面翻突して所或に語「手に好さなお客と觀ひ避り練客代で組が開催され、新春は、一番のの一番には、一番のの一番には、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、

納を操げる一念にこつて出版する

最早過ぎ去つた、今欧洲及び米国の全龍駅 鎌のブルーリボンを縫つて 競争した時代は を集めて あるのは 英米共同の大西洋横瞰

金融を射落さんと経済込んである 「数其(に)はその巨人転ノコルド・メート戦がカタバルト船シュワーベンランド戦がからアゾレス最終出で開起飛行に就いた非撮影したもの」

首四十軒の超快速を有するといばれる愛機

ィリング・フリー産歴史・を製作し目下種

といっことは長らく疑問とされて

エンド・ポイツネー機勝を裝備し、時速大 く〒二百馬力のツキン・豆ウ・ブラット - 氏はそのスピード新記隊を目指して新し

サ巨人飛行艇を以て記事この世界航空界の

米大陸早飛びに時速六百四十キロ機

4 頭ともこの野郷を狙つて新出に

ド間大陸機能飛行亜接が近く行はれるので

方米四本内に於ても加州パー バ

練習を撒けてゐる

変複の試験飛行を行つた際提つたものと 【類翼(下)はターナー氏が、自らその

れに参加する米國航学界のピカーターナ

年島栗地を関する人にとつて、ま **薬心時があるかどうかわからない** 堂に留する日は再び何時の日にか 動助題してこれだけが旧報者を一 ものである。内鮮の半路影響人を せで、これ等の出演者は最単へ感 ひ、半島衆増としては年前の館合

島軍に簡潔を挙げる人々に と

報に於てもこの間の開催になって めに使用せられる、従って京城日 三十銭、なは残金は草田股間の質 める、問題版は一般五十段、歴生 って、聞きのがせない大善樂館で

は出來心眼りの牽仕をし、出価者

血んで愛国心に燃えて楽い

なら版よりも好きな位ひで類。 答の花として誕はれたものだ。 原樂に典能でいつも同校の音。 原樂に典能でいつも同校の音

解果感樂家として立つべく

平野聰子女史

出演者紹介

山中幸子女史

バーを揃へ、属に覚べたる人々揃

州日夜七時か、京城府民館に開

大西洋早飛びごつことがあり



愈よ空中の島に採検隊 数百呎の中空に突き立つ台地

アメリカ・アリゾナ州の公園

の為一種險威が組織され且下その準備に比較されてみる。空中島でリゾナ州のグランド・キャニオン関立公院内に禁立する「空中

その名の如く八方が高さ数百呎の切り立つた影響を以て関すれ合は流接約七千呎のジヴス級地の国路に位する部分の呼吸であるが

して動物が生化するや否やは明かでない、探唆の目的は石し動物。ると影響たる膨木を以て置はれてみることだけは認められるが果 の概息する場合数于年に亘つて他の世界からなく瞬間されたこの 女地である。原上は緩緩的一壁の熱地で飛行機がい張んだ所による窓のない解天根の如く微楽をく人類の近づくを新さなかつた構 接出で、椅子や菓子などの制度のしたり、兩般の心は

能に紹介されたの。駅を積みに行って、近番公 たことを厳した。

私は近漢公に就

(料質は桂貞植氏)

映畵ニユース

辺密明、学貞善、学創版氏及び金進たが、 耿青には 我衆職に知られた

朝鮮の人々からの出演者は昨報し

順女史があり、殊にオーケストラ

一田る様真棚氏は日本提等界の珠

郡は守さら述べるまでもあるまい郷質氏、女子中類の安康労産氏が

朝鮮人出演者

それん(半島を代表して全國にそ

李麟拳、朴陽浩、洪陽坡諸氏は、 王といはれてゐる。また指揮者の

愛國歌謠大會#日午後七時京城府民館

の名を知られた人々のみである

家團欒

エミリーちゃんの全快祝ひ

ひに巫の方が上遠してゐる ではどもらがが門か分らぬ位、士州・蘇台」デイオンヌの五つ兒の「振りで逢ふ五つ兒にいかにも可愛 焼深と及では自分の好きな歌の 世深と及では自分の好きな歌の で改さは自分の好きな歌の 一人エミリイは光月間炎に振り瞬一くてといふ様子で一人一人にスプ

愛國の

一心に燃え

半島空前の出演者

には最も遡した整を持つてこる。 分に歌つてこるが抒情雨な歌画明語や政党合唱團に入られて存

提琴の桂貞植氏は管絃圏に

指揮者作曲者

着)等を封可公開の外、事務ニュース第十五報より第十七報まで及び朝外第一報等合計八卷上映

主催京城

日報社

今晩上映の映畵……京日支那事變ニュース號外第三報【保定陷落】三年 後三時京城野飛行使の像定・同號外第一報、上海職児、水定河渡河の肚烈戦・石炭莊と協(コナ八日冬 解析) 小戦ニュース第十八報(昨二十九日午後学院者)京日世界経験ニュース第四十程(昨二十九日学修

保定陷落の歴史的映畵封切(谿)

家として立つことは似が許さぬ「として大型氏の外に京城師範の吉「五人の小さな妹と「夜童」を流げ「戦、大した版がだった家したといふことである、整業「でに世に定論がある、また作曲家「宇許にある兄弟姉妹六人が出郷」「数なと『五つ兄の家』の陽郎に設定したといふことである。整業「では世に定論がある、また作曲家「宇許にある兄弟姉妹六人が出郷」「数なと『五つ兄の家』の陽郎に設定したといふことである。整業「た揖師書として、署れた手腕はず」れた、常耳は五つ兄の外に解説の「家際業」なのでカランダ・1町原は著の卵だが中模時代から歌が好」氏がある、氏の作曲家として、ま「ひが『五つ兄の家』で郷大に行は「五つ兒が生れてから始めての『一者の卵だが中模時代から歌が好」氏がある、氏の作曲家として、ま「ひが『五つ兄の家』で郷大に行は「五つ兒が生れてから始めての『一者の卵だが中模時代から歌が好」氏がある、氏の作曲家として、ま た捐前者として、秀れた手腕はず一れた、然目は五つ児の外に開墾の一家際樂』なのでカランダー町民は氏がある、氏の作曲派として、ましが「五つ児の家」で際大に行は「五つ児が生れてから始めての「一揖が着は内地人側では大海野之助」な貎響で漸く姿勢。この怨蛩恸�� しい光景だつた、この必疑虧ひは「指述者は内地人側では大海野之助」な貎響で漸く姿勢。この怨蛩恸�� しい光景だつた、この必疑虧ひは「

これぞラヂ

厩にエルミナ・ バムプイス さんが以底の如きメーキャ ロンドンのオリムピラク・ ホールにおける全英ラデオ オの女王様

して阴場式を引動し参配者

女闘館を進めつゝある、脳作は海髪出し、海乳労後数の下に目下若 の本格的空中戦映鑑としてスリル は世界に誇る海軍空軍の活躍をテ 經の南京爆撃を中心に、日本記初 角甲事物及部松島中佐で今次事 マとする一大学中服映画製作に

コロムビア潜音器質能では本社後

警である ール・スター・キャストの検定で する大谷便夫が擔當、高田稔他オ る、御出はこの脈のものを保急とを纏込んだ虧道徹となる像定であ

スター田中組代、別崎弘子、師内「蒼は自由に入場出來るが収益金は

竹中城大豫科教授の發見について

田中、佐々兩氏踏査で確證

を襲空京南鷲荒がわ

置を浴び引促き今回 その他を形成、陸軍 省始め各方面から質 北支の空を聞く

一、各スターについて今まで見た映画でどんな役が一番好きか、一の映画の題名、一、如同なるでかってもらかないか、各人でからいのである。一、からないで明記の事、一、どんないのいではないない。

海軍省後接の下に製作

孤立地帯に於て後等が如何なる談仏の郷を示してゐるい新術師が 高質で擬樹成功の順、或は現代には至く知られてゐない新術師が 類型されるかも知れないといばれる が、別属に見るやらに、複響とまってもれにしては、世

軍事映畵

兒童舞踊大會 コロムピア主催——本社後援

來る二、 県軍職間に献納する 三日府民館

~ 今晩のラギオ

存物に紅台町のカール 厚い水苔に

ルはスカイと 縦はれてる 織り込ん

近衛公は羽織船の和服委だった。 六年は擬をしたかる

治

左右入れ巻へたりして、何でも五したり、南殿の脳球を乗り出して、

管にはそれく/質金を延すること

で住ささに時間映鑑 | 邦子、商総三枝子の七人について | のへ通つて、そこを卒業した街に どうも、この街、東野映協展見院院所 | 安子、高杉早苗、桑野通子、三宅 | かり頼々したが、中央だけは郷里 耳だつた。公は郷・ は、もう父は死んでゐたけれど、ると見えて、哭飛在野ばかり見てのへ通つて、そこを卒業した頃に どうも、この頃は疲れ過ぎてゐ 一世の手で、東京の私立大學を卒へ は、野汗をぐりしよりかく。 身長が高かつた。そして、飲らか「いや、さうでもないさ。世間で してゐた關係で、小學校は四つば、こういへば、さうも見えた。初 削組みのやらにも感ぜられたo では行かないが、仰ぎ見るやらに つたぢやありませんかった。授職とま 『それにしては、御卒業がお早から、授職とま 私は、私の父が地方の小役人を「るが、責は五十三だからね」。組みのやらにも感ぜられた。 は、「仮の年を四十七だといつてゐ

しく笑つた。

睡眠不足から來る

頭痛や

めまひの時

イラつく時

明一 朗服

が多く山肌は一尺もあると思はれいたくわが確棲山底の高さで、第 景が田中教授管堂の英國ウエール いことは冠転崎一番の山の形や風 出來なかつた、然しこゝに興味深 ふ棉ななだらかな眼瞼でありながある。 即も山田では草に臥すとい 山に非常に似てゐるといふことで 山や西方のスカイアイランドの諸 々既はハイランドのペン・ネリス スのスノードン山や湖水地方の山 し、一方は急な職窟をなして四り

林湖 較べて懐しさらに顔つてゐた

氏は冠龍崎の田線を英國の山々と きいケルンを思ひ出させたと田中 ルンはロッホナガールの何倍か大 ビニストが記念に山頂に積んだな 除りによく似てゐるし、先費アル

備尺時常非

快明



手ンノーは労働に発発を 活力を異へますので別機 活力を異へますので別機 が流水で吹く使用されて が流水で吹く使用されて



即独等の配類があり、出枝型、アルブス型、馬 がいので年々の萬年雪が敗々堆積 かとなつて徐々に動き、 雪線より してその魅力のため下機みの雪が 过帽峰のは。の馬蹄な 囃子の歴生せる巻こそ説目される「鸚鵡は「美しき筐」の形である故に「駅が顔な形飾を受けて法の城さまで受けた活動中産建設費」で引すを縦する。それが暖露死のスキャンダル中産建設費」では、日語の選り思すと複微して新興作品(日)言言言 た志門魔士の姿である、 **ナに初した塊子)** 志賀曉子更生の姿でれば最高に思生し **紫池灘の長端小説『美しき鑑』でじ**

細な腐住を塗げたが角礫の芸面に

氷蝕の研磨 にょって生

つ顕著な程度を開発することは

7維石、岩州、角礫に残いても詳

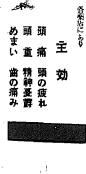
公河でこれは、 脳谷水河とも

日朝鮮半島に氷河があつたか否か」れ、カールを流れる小氷河である。た場特の形で、お椀を宇宙したやした。岩石の料面を なしてあるもの の上都には職を及ぼして作り出し、かであるが関聯の部分は取る意度 関も氷磁は先づこのカールの形成このカールといふのは氷河が山西。うな稲地で鹿の部分は極めて鍵や をいふのである、氷河の地形砂地 大きくなつてそのカール間が耳幽 | 連馬の小説(七十銭、大阪・東・東・東) | 本第二世性(附本風等) 愛國婦人 に始まり、残つかのカールが段々

○番地川野和雄州待される。 同

これらの凡ての端々が飾り去られていたの凡での端々が飾り去られての端々が飾り去られていた。

山の稜線を一般くりりか





れる所もあり紅台峰は削減の単学

の側冠艦艦の氷河の伝磁能を示すいることが判つた、佐を氏は

百米もの長い銭物祭をもつ見事なられない銭しいもので、続い干!

んでゐるのは日本内地では全然見

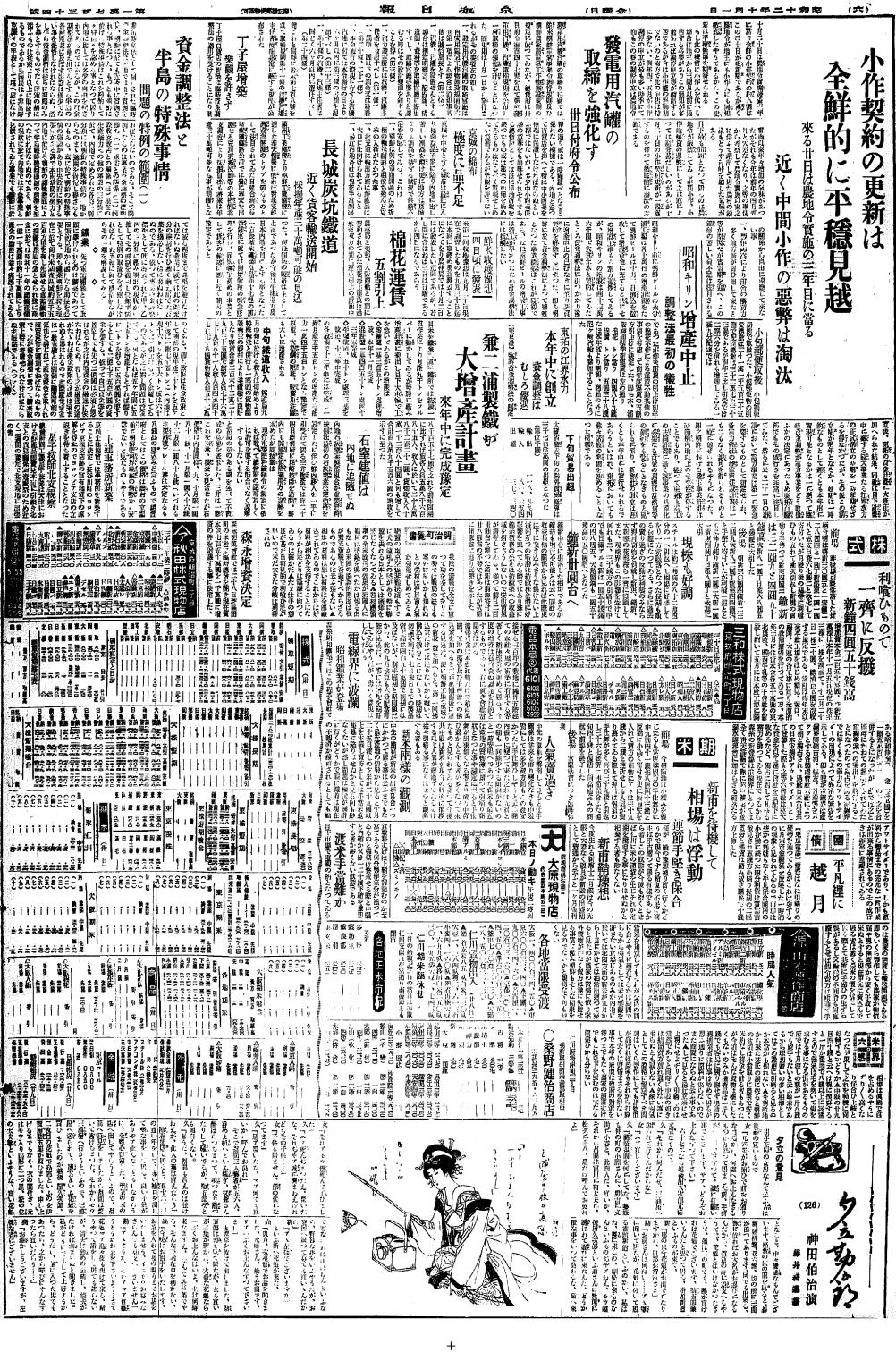
の際に五つものカールが細胞に近、中野・店町四つ、石銀びもなくカール場形であり、こ 一石橋(十月鉄) 万典地域を輸べてゐて、雅と「慈善調青局」 万典地域を稼働を構べてゐて、雅と「慈善調青局」

つて冠帽壁のカール標地形は最も 今回の田中・佐々爾氏の踏立に・

成されて水河は死路するのである

さい起伏を持つた永健衛平原が形







_

タヤ系の反獨デ

支那のデ

高橋中佐反駁

浮袋でなければ

藁なりごも

削約二ユース

【上】わが海軍航空隊閘北爆撃…上海…【中】易水渡河のわが○○部隊…北支…【下】易縣闘鐵路賢備の我軍…北支=航空便=

**単固な

| 単を

構築

現列に

抵抗する

敵を

距離

一十米を

以て

相對

時

交戦中で
ある**

前進す!!わが無

は原因な印地によって収が歴文

本日ニシタ刊よ

ŋ

|おに突撃||午前十一時三十分||麓の日は鷹||近づきつ

柳火邱地方医院

**比
酸
製
剤
へ
パ
ト
ー
ゼ**

桔核· 腺病質十二指 陽 蟲

★が関係や食品であった。・ 本のはに消失せしめます。・ ながりませんが、・ ながります。・ ながりまする。・ ながります。・ ながりまする。・ ながります。・ ながりまする。・ ながりままる。・ ながりまる。・ ながりまる。<li

【天御卅日同盟】 午後四 呼軍司令

敗残兵殲滅

外務省群令[東京監話]

門 国際局が耐火な雰囲気的では支地 が 倒の一方を情報に、りに乗ったが を小司一郎氏(動き局部中間事務 を小司一郎氏(動き局部中間事務 を小司一郎氏(動き局部中間事務 英政府訪問當井參事官 ガ島単行は様に党の時也で活売の英 時也で活売の英

皆様の ショミ ニ 町 麻 カニセ②長話電

嶄新な柄

田心に召用されています。
現状、結婚の指導として各地の大
現状、結婚の指導のにて

東京…大阪 田 遊商店 200歳…九川五十年 500歳…九川五十年 500歳…九川五十年 500歳

がい、田上、田宮、北京文の様本

新文档 新文档 新文档 新文档

(七等) 平安縣 得 場

即足和子(主要存出) 原形 初趾 原形 初趾

偷

. A

非原类

がつた、この脳が記行下 この前側に近位とがおって が 対果に面面より で開墾を何よか での問題を何よか ▲また河沿 灌漑設備の時期到る 優秀世界第一 ゐのくち式渦卷ポンプ 644. 844. 1044. 1244. 各时间形 ポンプの事なら何んでも 直ぐ間にあふ店 秋 友 商 行 機 械

> 京城•岡崎町6 (長函雕) 電話館山1112

证

ル(経典は松海外 は一層関力をかけ は一層関力をかけ は一層関力をかけ

関るない

川三之介

東京の大学の一体文で朝鮮、地圖 東京の大学の一体文で朝鮮、地圖 東京の大学の一体文で朝鮮、地圖 東京の大学の一体文で朝鮮、地圖

ナチス繁貞略との解説で歴典写作について重優五日に耳るドイツ訪問中ヒトラー錦紋以下

兩獨裁王の歷史的會見

可一品屬所 國明遺 部 所國攻虜保久大 河金郊坂京 海山——(2)本昭

軍機問金(養務を省略)

九月二十九日扱

けふから三日間開かれる

配當落銘柄

〇費出方法 〇黄出場所 〇貯金局保管債券ノ桑換 入保管ノ取扱ヲ致シャス保管ノ取扱ヲ対シャスの保管ノ取扱ヲ対シーは無手数料デ本依券ニ乗換購

| 一個面知数シマス| | 一個面知数シマス| | 一個面知数シマス| | 一個面別的中二手續ノ上| | 「込済ノ方ニ對シテハ賞出期的中二手續ノ上| 「という」を表する。 繰上償還債券ヲ賞出期間中ニ御持参ニナポラ即時ニ御交付致シマス 上協遠債券ヲ御村参ニナレバ新債券購入日中ニ御途付敦シェス又質出期日前ニ繰新債券購入冪パ豫テ御申込ノ方ニ對シ近 レパ豫定通數ヲ超過セザル限リ直接御引

行 銀 業 勸 本

當行本支店出張所(種屬デハ女問:我多でセス

新債券購入票又八繰上低還債券上引換二御

格堂千五百萬圓,宣通拾圓)ヲ資出シマス

第三次低量 元允拾六萬期 昭和十二年十月二十日 第百五回社員 作選期日 (承編新 日本奥楽県行・別章 銀 行・第一根行・ 三井銀行・三連銀行・安田銀行・第首銀行・住友银行・ 三井銀行及日本信配銀行ノ各本支店(除在外展支店) 18 138 138 280 394 411 5:15 5:87 5:00 988

常声組債定期償還抽籤九月廿二日施行ノ處 下記番號當籤=付債分当换ニ御支拂可致候

東洋拓殖株式會社 明和十二年十月一日 第九拾六胆健價 第四次值量 元金拾五萬四

昭和十二年十月十日 朝鲜 銀 行 質質期日 支持期所 五千間次 5 151 225 479 643 5 152 361 564 5 344 420 5.2 8 344 455 537 京 干 町 黎 (这 親 自 586 〒 595 自 646 〒 655 自 1346 〒 1355 自 1400 〒 1468 五百回券 拉 號 目 1 年14

599

一田ブドー酒、血味計算 グラスヤ ミタマサ 而國大學,医學鉄道,





代理话

野口商 會

(ガルタミン)

人
連
直
行 即波共同流船爬出帆

機動の名字 学店にて 経緯品店

大阪商船に出帆

Tokio

感觸を持つ

始政記念日

物掃除令

法以外の扶助に配いてはまだよ

ろが、一般ではこの 軍事状

粉省配例局の御奈見を詳し

學扶助法以外

非常時下の婚禮

最心經濟的

の心質なきやら、そして川仙

また一方民間には、介紹平人役民間軍事扶助国。

協で、入院中断石を叫ぜられたる

く、職器生活者を兵役に取させるあります。これは、後期の気ひな

るに至りましたが、これと同

ご存知ですか.

出征遺家族に

外の後接資金

入宮者、業保障法

に、つて急にめつきり秋風がみ一スが宜いでせる、麻手のウェルで

含さつ どきのびにひきかへ、間されるやう場合には、ワンビー

愛しさを表現

婦人服の變化をどり入れて

てみますと、先つ生地はウといっていますと、

東京で試作された

最後に新砂をまっしてこれと

Ľ K

には生姜の欲原切りをまぜ、

一方、自発は白い並の方は他

|沿浪な動きをして野る場所が人質| して形式が減の如き制度が作品が触後の纏りとして、郷地以来ない。 に、遠名な制度のないのを遺憾と 國防婦人會の制服 東京三越で酸淡されました。この

(1) 空暖の標的になりやすいエ限は、 鷄モツの串揚げ

方のこつです、関弱な方や老人子 安似で疑惑似の極めて問題な劉一ものを兩面とも丁寧に切けます 肌に二串づつとり生薬の汁か油

> 載、生臭類の不快なにほひのつ 一掃除に存立つ外に油つこいもの 日川米のお茶がらは、お園 臭味拔きに

交に好みだっつてレモン

それに平常五十人以上の人を官一な、正な見まき見事に書籍できたってんち付益や土場、場合、関、後親の行はれてめる事は、出動者でしたらでは、土場、場合、関、 このやらに、わが國古歌の沢風 の計を少々振つて良べます 分の季節に入りました。 林精はい甘葉には何よりの、温かいお汁

・例へば米だ巨難に選入つてみ條件を備へなければなりません

次町を受ける場合は、勿輸

の者で出動軍人と同じ一つの世

で伯、奴、郷、焼などの追

分半は時局が反映してか例年より 戯よ小権シーズンとなりましたが

物の活かし方

X履物の鼻結は、類自分の好きな

ですが、その弊話の選び方一つで

用總督訓話要領

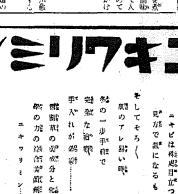
愛國婦人會御論旨奉戴式九月二十四日府民舘に於て

ですが、次のやうド支那種即に纏りました、何にしても結悩なもの

挽肉の白菜包み 季節向支那料理







金なが成

皮膚病で

刺された!

あっない!

京城三越の

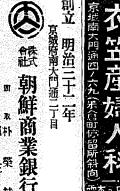
ツワ健胃錠

すから安心して

用ひられます

百能入 工十數

京城府南大門通二丁目 明治三十二年





ル答兒、肥厚性鼻炎

油断がならぬ

金、鼻出血……

てお悩みの方は―

の病気

六段 飯塚勘一郎

林商店圖書



即に

テユープ入 定倒二十五種

見だで紙になる ニキビは殊異目立つも

◎ミツワ整蟲液 施政人

野にゐる出一

備

記の

の具合が悪い感 にしませう

ひ下さい! たら早速これを

> 即ち製劑の中味 ない内容明示、

地图十二國兩區標本日市京東

部品薬・店商屋見丸 錦本鹼石ワツミ◎

お化粧下に

何れも他に類の

ミツワ家庭薬は

日まで五階ギヤラリーで開かれ

高級常

御用意にぜひ でういふ時の

特みを止め一帯になる が関を直ぐに塗ると すべて虫に刺されたら

を記してありま

既製の如く被山天地間の部直通紀め機械的に楽出す等山宮衆順では

面に湿速動を開始するとになった

園でそれぐ\落札、解決を見たが、「高敬正の三諸教を附諸の野 東地元の久我幸良衛氏に三張七干 | 昇、高有地費却、当附加約規則中

『聚を練つてゐるが廿七日里の沙目標として常然潜はこれ

現在の頻節北支間の航路状

時に沙路した肝臓会と日用品市塩に開味」権が事が一時年者性と同

【平塩】 演動シーズンも後一ヶ月 れたので高動用白配は四次的

支那人のご 國から 各家庭では大困

質施は困難

の敗暴及で南北総道路顕敬の三つ

支市場開拓

が強闘しいので耐では張ら十月下

「川崎清梅碑として物解す

反形の相が豊かにむり作品

先づ天津航路の實現を期し

釜山實業團の奔走

清州臨時邑會

さて國運 合同の諒解は?

喜びの陰に潜む難題

木場の實現

海から湧き出るは黄金の山よ

この豊漁何時まで續くことぢややらい

八十六様の水揚げがありこゝ散日の間に七萬三千百

締約は不振『蛇剣』は症れ初めたが節は

水稻兽作 開豊郡の

十七萬石の 收穫を豫想

十二様、廿四日七半二百九十一株,廿五日一十九百二十二様と各部とも渦辺な漁獲あり取引は一棟三四三 すれば散死の漁職は北一日七半四十二株、廿三日五千四日九三五十三株、町娥大百種、新雄二百六十八枝、塩川四三 殺め既に

すれば低限金融の提案は整備されてから

但作に比し一門子外原収を限むる れ、交列人が時期も創年とり十日 一般が傾高は十七萬日を下して、小

汚污掃除令

開城の悩み

と映都しを囲いてあるが原射都の 特額的主のため各種で林が、機能

も続くない。

を像拠されてみ、、研究は等質用、汚煙、除力は毎月を飛ばし陸脱原によりおそしく麻単の二倍の単位。【開版】十月二日から豊勝される。

出版な形式は金牌館を加へ今後一月も種間

4 - 天候戦闘で周山電空の地間も【開展】開電都内の水柏は値付時

技能り概ね一石五半四外

ある、原独群の配 あり新世三漢様、 製剤一萬女子一百 が前の暗歌からか 現象質が気が続めた が水平線を得かし 解欧は同時まで収 くことやら…… が中華高三萬九十 八十九次を示してを 現るる、原独群の配 あり新世三漢様。 製剤一萬女子一百 が前の暗歌からか 現象質が気が続な た水平線を得かし 解欧は同時まで収

はこり展示とも年内に大阪の

値は昨年と略同様

神谷內務部長 周州を視察

る十八万十三九時平来間、他年紀川京寺を同し年民学教出地側に去川京寺を同し年民学教出地側に去 河で加い、北北田田州神祠に · 1000年 | 100 "時年以明常山城左西了""部 9月10世界 6年里里的 て午後下時年三届快

No.

年内に型をつける

日鐵の工場建設にも極力温した

見局咸北湾知事の

この目私の意見は選擇へたいとしておんであると思はれるので

えら信息公が代で准規の列船のも 上层水河 的名词 即以即 「水回」 形態的なは、では折しい

津の都計問題

であると門ににデリケートな因を営した結果都く政策を称これに「他のでは、一般のでは、

する新發見

10

復興と云はねばならな

般病弱者には好敵の回の減患者、早老者、一

貴市際産業をも加へて ヴィタミンABCりE

あるので、體力、精力

7體力を充質

の細胞蘇活で

かに、掘力な消化業素は、植物ホルモンのほ

上部一方を依頼した

▲季: 九二(茨城銀行場州支店支 社) 部任接近のため二十八日本 社) 部任接近のため二十八日本 来前 逆のため二十七日本計類用支局 配人)開城支店支配人に夢薄換

現に際學、襲學、衛生 この植物ホルモンを も、対力の優秀が知ら 現に際學、襲學、衛生 この植物ホルモンを も、うと思ふ写訪問者 を表 ても、このことがうな 命力をもつ特決権が に、明人の注意 しかも、單に護命の たものであつて、全身 しかも、單に護命の たものであつて、全身 しかも、單に護命の たものであつて、全身 しから、單に護命の たものであつて、全身 しから、單に護命の たものであつて、全身 しから、單に護命の たものであつて、全身 しから、単に製造の しから、単に護命の たものであつて、全身 最近に しり、産 調節にあり、産 関節に対し、企業 としから、単に資命の たものであつて、全身 しから、単に対して なく、老妻早老を緩和 ある。 し、文よ音音を表 カる。

な時代になった。 増加させることも可能 関力を指法し、精力を 耗減弱した

めしたい。 物ホルモン活用:综合以来養源 |月量||圓五十錢

(「韓曹)日郷田地」の部院を創建次のやらな土書店を高つた。「韓田市のの一条を開き合いた。「韓田市のの一条を開き合いて上城中であつた兄は知事によれて計画

父親の放発

川門員で愛林根長たう南京館氏は一 を飲願する

| 「別の無罪を主張して息子 本権、第、日郷市地の資産情報では、「中、東京の経典を主張して息子 本権、第、日郷の三者が本権で具 | 十九日私が練明した通りに配謝がの設定を成別 | 一川一場の無罪を主張して息子 本権、第、日郷の三者が本権で具 | 十九日私が練明した通りに記謝がの意じて農林権技た。官別の開発のようない。日郷市地の資産情報につき | は明月出来り、これで昨年十二月一日の一日郷市地の資産情報につき | 「中、書の経見が相一致したこと」 て有三者の経験が相一致したこと

他海州神台に於ける蘇聯官蔵の我 沿海州漁場問題

ると共にこれに對する極々の感動を指導的に脱しては精神側のを相信である。 の動きを表しなほびが側のを相信である。 の動き指導的に関しては精質。

【黒州】 愛國婦人含恵に國防婦人 同に面内三級下見字投、都此の各 関では北京-市、(贈るため中七、 里で主場網路の第を開まが大の成果 人間の1一般から威納を影楽した 全社の第一般を発集した

同油脂工場地

分医長決定 接觸投解校 將校匯清樂 [清州] 康

家三人枕を並べて死亡し 幼兒二人だけ残る

一つて現はお飲べ飲何されてあっが及留事では今回動きは細一窓ゆらが如き事民の飲後来處は國防駅金や財政を記

長淵驛前の盛觀

軍用馬糧献納

十歳の李某の置子だけが年鞭つた「軍事役役職」



関校以來十九年間近代戦の花形陸・國民の間に親まれてみた所澤陸軍 の荒野狂成機關として操縦型生六、飛行型校は底よ十月

機関學生任人期、特別及生、され、特に唯軍士官學校航空分校

けふから御用心

【近原電話】大正八年四月十五日「柳書祭敷土期の窓中職士を生み、」この法規は各自の任案的近の道路

所澤飛行學校は廢止

所以二○▲辦人五八 所以二○▲辦人五八 透信技手三人提合沿守一人即便 人名英西拉斯 人名英西拉斯 変配するが其の巨腰肌人取は

▲ 窓駅に寄興するため一萬五千国を ・ 以て航空原報。東京南の沖間かり ・ 東京南の中間を ・ 東京南の中間が ・ 東京南の中で ・ 東京南の ・ 東京南の中で ・ 東京南の中で ・ 東京南の中で ・ 東京南の中で ・ 東京南の中で ・ 東京南の

卅日朝鮮の盟副宣称が山田製石局

朝鮮解析特別はいは同世二十五

遅信局へ寄附

けふから士官學校航空分校に

側頭側側間には確聚年間出版の取一部の試証及が建心方を、何した けふから取扱 | 長を訪問して共の希望を強く形然

木劍體排

停職校、代数が南郷何以下各島郡運動型に常日出超する京師初の中

きのふ南總督等も見學 その水網構造を加へることになっ「でけ版すること」なった(宮眞王)「本学の神師神ど本報問替大会に「は全幹初学型校具上が円型校にま」 何處で貧傷しましたか 總監陸軍病院に勇士を慰問 何の批評を叩ぎその結果によって 長別牒の下に木剣微擾を行い、總

刀を挟入れた京園田民間権を側缀し名誉の資格した自安の設士も今は「戊の手厚い役職を受けて、再び第一な確で糾難を述べたが、帰賦の目 北支戦線線に果敢な突撃職を取行。相由陸軍病院で「宇野病院長や「駿」大尉は戦に病害を代表して不自由

す」と聞い決議を加つ 「一覧下」

池田の甘栗

| 遺滅の物館の目的で内地では既に「米川まで五朝引を質施して出来」。内含私数の際で取扱い層が表してもの形式の意味や戦や者。盗題似は十月二日か、明年の三月、題水、長頃、海州か・局線及び鮮ー園郷を踏して支那事物のあっかに「総賞品ではその様下米に対すった。 祝賞、本館、群山、元山、男山、「風歌を踏して支那事物のあっかに「総賞品ではその様下米に対すった。 祝賞、木館、群山、元山、男山、

運賃は五割引の特典

可似されましたか、似は縦みます 一人病床に見舞び「何處の戦闘で

大虾政務總配大步は被地的一級 出師する敦慶和職婦五十名を州 てゐた(宮眞中) 黑衣の天使を

縦に襲撃する日を得つてゐるが | にも動士の目にも白いものが光つ

ら、此際に從ひ遺憾なく十分訓 のであります

井醫院 **西金吹用。№~**

たが、十月一日から年間重報同じ網する声報の取扱をして居なか。

企業用紙 N使用する駅間、出版に

. 最 類 金山 · 所能是不問題 · 而知 军机公司

| 工工名は影子で 恩 電 **1**15

京都一丁 1人口的 京都加一丁 1人口的

だが、猫

TOkuju Al'art トーハア響徳 全岩 備設 生涯 切場 (式 作 細)

WOE3 1 7 9

校 口人町"小西

#FT

ホーロー看板の 注文は朝鮮唯一を誇る 注文は朝鮮唯一を誇る 注文は朝鮮唯一を誇る

極光工業株式會社

工場主任人用 工場主任人用 以上元一級 沼宝油加隆海参本。 八元一級 沼宝油加隆海参本。 和田元町丁月二一七 長谷 邸 鐵 工 昕 では記一四二七

御御 災 御 屋 見 佛 太 見 鼓 舞 造书馆三町金黃城() 香五五七—本馆

をくじょ、ここ 用書な際館であったが間女更は同一國へ公演派行の旅によっ宮である年齢の爆撃並派。可覚問題。復二告那公前館を開職」で復興ドイクを振り出しに言案を図り有機を開業。 フェーー 【東坂文社特徴】 [定、去る 廿七、八、九の 三日間] 後鮮、十二月五日掃海田帆の

本社へも二百圓を寄託献金

二十日頃ロケに來鮮

ませら月五日渡 |三日間東京融合婦人曾後援の下に

兵隊さんが

老婆を教ふ

國院基金として献金した、またこ **観自郷による總収入干五百億回を**

班日午後五時版八十歳ののを折動

旅客列車のダイヤ 九日から元通り

> はその施行規則が公布され、一層に施行されること、なった、 月朝鮮汚物が除合か、間十一郎報の如く愈と十月一日から各道 家の周圍を清潔に

患者附近の住民も殆ど無菌

當局漸く愁眉を開く

一引渡した、老熊のことで口がきけ

| 等民 | 野栄音費 | この耐我が開 | 古間東大西(デーと工具第世級第一連行中の東具第七十人)||線と筆具

国では人命教助で京 管に上申

ま程 何卒致のペト島本 す御御多し通りルト 願買少まりンキイモ 申上にずるをヤモ秋 上の不何行左ント

の観弦の知らせがあるまでに充分 養根拠金あれば、直して、節何以単 の得つあるの開解を指へておいて あるのでありまうから、これ知的 沿中軍の一般に認改しない部分も

れた大街町府職は多田世三郎氏の

の夜の咸銘

きのふ鐵道局課長會議

の飲受別事数の顧問を行い、これ」一座に都ダイヤに復郷する復織でいるダイヤ歌正に願する各議及館で去ら八月四日か「郷質局では全総「十月五日昭郎復帰深郷県を解除し」が、右郷を中心に併日午後四時か

がため、臨時的にダイヤを紹小、

拠更してあたが、鉄道局では東立

一本局版客係でプランを進めてある

一である ある、ダイヤ地正に関し、目下、を開催、近く正式に変なする模様

名の如く相常伽重優に何ひ奉 侍醫御差遣

一を深く削減値あらせられると 天皇 皇后兩時下には何紀過 王殿下側山雕の趣き開召され 承らが、困陛下には一日夜侍 (元) 京西 | 一川町下の回収

清·入理以多知上於下 御病狀を宮内省より發表

久邇宮多嘉王殿下

地に於て明写而れが實施され回訳。ありまして、死來明内に於ても各

閉幕の訓測破光に労めてあるので

所かる必要より近く京班を申心

と明空思想の普及と訓練の徹底脈 に軍民一間のゆるぎなき防星の必

を関することが用来ないのであり、りますが、場下の情熱に置くして、一般でなくして同の辿りは頻繁発性。の測度に弱のられつくあるのであ

要をがいされる次のであります

京城地方防空訓練に就て 丹下資源課長談

部の全政権場「神國日本によって の新作機故は果然白鰐覧人気を呼 立種に國歌を奉唱、矢野本配編組んで駱歌館べつめかけ定刻全電池 **壁から府民館で開かれた、文藝館** 英語後漢、宋定出郭祐曾、吳正文(明朝いて居日継続・ユース縣高線、深いこの職しを得ちた(忠貞に本権権に献日中曹献主郎、明年文(明明いて居日継続・ユース縣高線、深いこの職しを得ちた(忠貞に まづ時衆の耳を傾行させた、中島 一度回欧路大郎」は三十日午後七 報費記念本社の歌謠大會 隻手の老志士が **憂國の 講演行脚**

けふからは南鮮各地へ

でスペイン館預律語島に後腕し、 けながら後山より帰因する東定権組織日本の先党として建図を担い が、一日退時實筆斉地で顕演を組

小田、のも盛り(きのふの けふの天氣

社

もあつたが、あらぬ疑びをかけ

外に十三四の少女四人をかこつ **ゐたのはまだい」として、**

☆……ところでヶ庭皇の通り随く

話に部やかなため外部から

といはれるだけあつて、手

ンシルー個宛附呈 毎に特製シヤープペ モートル一台御買上 M

〇期間

て一萬刑豇くを稼いでゐたが、

本町署に捕つたを真真の 話題特急

これで数生上りの金をかこつ

〇 在

者作製

菱

台式 株 機 電

者しこれに蚤反した治は悪せられ、あっと見速これを選用されて喉形 中島を消費にしょうとするもので、着られ、健康したり機能をせずに楽し語館にすることを法で帰じ、ものを一日からは新しい技界で取録に清潔にすることを法で帰じ、

新は事材形成型令で取締つてあた 一

スル版告ハ事賢和九日記城日報

的废剂性新的 賣 質 一島の山地人女 市品打

カーの対象の対象を

になり、全館企業造中制佐長以上「地間に取扱ってET るやらな常妹な楽信局では十月一日の運賃記念日「扱はあつても朝鮮内交は朝鮮と内

けふは遞信配念日

遞信從業員表彰

して國一十五年以上、確以及ひ

地

手 製造を買金をおいた。 自は存配へ開きるればいた。 とす配へ開きるればいた。 があればいた。 があればいた。 手

看 京城斯南大門通四丁目六九

の根本 古田神道人 側面・平式は 京城書町三丁目 株型町 (本生) こんじ近) 自山水道人 こりにすると 家門於西 **链** 网络角子本人来 大日本観報會社投行所が得ピル内

家

